

(株)鳥海高原ユースパークの運営状況をお知らせします。

【主な指定管理施設:ジャジーハウス・ミルジー】

(単位:円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年間利用者数(人) (A)	62,548	29,756	37,264	11,873	12,318
従業員数(人) (B)	34	44	37	27	14
年間売上高 (C)	89,949,236	89,559,898	71,642,062	71,480,261	72,422,719
売上総利益 (D)	35,747,663	34,962,721	20,183,282	23,453,266	23,515,655
販売費・一般管理費 (E)	52,887,846	50,632,587	43,282,365	35,098,184	34,525,356
営業利益 (F)	▲ 17,130,183	▲ 15,669,866	▲ 23,099,083	▲ 11,644,918	▲ 11,009,701
市からの補助金額 (G)	700,000	0	7,496,582	100,000	1,352,000
市からの指定管理料 (H)	12,037,038	12,037,039	15,301,543	6,563,971	7,321,374
純利益(純損失) (I)	▲ 2,188,159	▲ 1,832,011	4,413,885	▲ 810,344	▲ 927,421
資産額 (J)	38,338,007	32,403,854	32,450,166	31,208,439	32,743,660
負債額 (K)	41,461,826	37,543,684	33,360,111	32,928,728	35,575,370
純資産額 (L)	▲ 3,123,819	▲ 5,139,830	▲ 909,945	▲ 1,720,289	▲ 2,831,710
資本金 (M)	60,000,000	60,000,000	60,000,000	60,000,000	60,000,000

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者1人当たり売上 C/A	1,438	3,010	1,923	6,020	5,879
従業員1人当たり売上 C/B	2,645,566	2,035,452	1,936,272	2,647,417	5,173,051
利用者1人当たり営業利益 F/A	▲ 274	▲ 527	▲ 620	▲ 981	▲ 894
従業員1人当たり営業利益 F/B	▲ 503,829	▲ 356,133	▲ 624,300	▲ 431,293	▲ 786,407
利用者1人当たり補助金 G/A	11	0	201	8	110
利用者1人当たり指定管理料 H/A	192	405	411	553	594
利用者1人当たり負債額 K/A	663	1,262	895	2,773	2,888
粗利率 D/C	39.7%	39.0%	28.2%	32.8%	32.5%
販管費率 E/C	58.8%	56.5%	60.4%	49.1%	47.7%
自己資本比率 L/J	評価不能	評価不能	評価不能	評価不能	評価不能
負債比率 K/L	評価不能	評価不能	評価不能	評価不能	評価不能
資本剰余額(欠損額) L-M	▲ 63,123,819	▲ 65,139,830	▲ 60,909,945	▲ 61,720,289	▲ 62,831,710

【用語解説】

粗利率(売上総利益÷売上高)	売上高から原価を差し引いた粗利益を比率にしたものを示した指標。売上高に対する売上総利益の比率を表す。企業の大まかな利益率を把握するための、基本的な指標。
販管費率(販売管理費÷売上高)	売上高に対する販管費(販売費、一般管理費)の比率を示す指標。売上に対して過剰に経費が掛かっているかを確認する際に使用する。この比率が低いほど効率的な経営を行っているといえる。
自己資本比率(自己資本÷総資産)	総資本に対する自己資本の比率を表す指標。自己資本は、株主からの出資や会社の利益からなるもので、自己資本比率が高ければそれだけ借入金が少ない、健全な経営を行っているといえる。一般的に50%以上が望ましい。
負債比率(負債÷自己資本)	自己資本に対して負債がどの程度あるかを表す指標。財務的な安全性を測る指標として用いられており、一般的には負債比率が低いほど財務的な安全性が高い。負債比率が100%以下であれば自己資本で全ての負債を返済できるので問題はない。
資本剰余額(欠損額)	純資産額(資本総額から負債総額を引いた額)から資本金額を差し引いた額。